

主な感染症拡大防止対策及び諸連絡

岩手県高体連水泳専門部

1 施設面

- (1) 自治体および会場のガイドラインに従い適切に利用する。
- (2) 状況に応じて適宜換気を行う。
- (3) 選手控え場所は密にならないように各学校距離をおくこと。
- (4) 応援については自校の生徒が泳ぐ時のみ行う。応援する場合は、間隔を空ける。
- (5) 会場内ではマスクを着用し、大声で会話をしたりしないこと。

2 競技面

- (1) 岩手県水泳連盟新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに則り競技運営を行う。
<http://iwate-suiren.jp/documents/20201110guideline.pdf>
- (2) スタートダッシュ時に距離を空けて並ぶこと。
- (3) 招集所ではマスクを着用すること。招集所からプールに出るときはマスクを外し、ユニフォームのポケットに入れること。
- (4) 招集は、種目ごとに通告し、時間を区切って行う。
- (5) 必要最小限の人数で運営を行う。マスクを着用する。
- (6) 開・閉会式は行わない。

3 その他

- (1) 無観客で試合を行う。(選手・部員・顧問<教員および部活動指導員>・外部コーチのみとする)
- (2) 監督者会議において、選手の検温を含む健康状態の確認(体調チェック票 大会当日に専門部へ提出)を行う。
※様式は、岩手県水泳連盟のホームページよりダウンロードしてください。
- (3) 出入口に消毒液を準備し、消毒を励行する。
- (4) 水泳場への保護者等の入場はできません。また、駐車場での長時間の待機もできません。